



発行日 2020. 8. 5

47期生 新成人のお祝い

令和2年1月12日(日)、賢明学院リヴィエホールにて、47期生「新成人お祝いの集い」を小学校同窓会とリヴィエ会の合同にて開催しました。

約135名の卒業生が、礼服・振袖を来て再会しました。神父様によりミサが行われ、聖書朗読や聖歌・校歌の斉唱などでは、かつての学院生活を懐かしく思い出されたことと思います。お世話になった先生方にも再会し、時計の針は瞬く間に当時に戻ったことでしょう。

卒業して2年、それぞれが成長し、少し大人へと近づいたかつての級友と、これからの夢や目標

についていろいろと話ができたことだと思います。進む道は違っても、今後もよき友人としてお互いに支え合っていけることを願っております。式が終わった後のリヴィエホールでは、クラス毎の記念撮影も行われました。

当日の受付と記念品の配布においては、48期生の幹事の方々にもお手伝いを頂きました。お世話になり有難うございました。今年度も、新成人の皆様の旅立ちをお祝いしたいと思いますので、48期生の皆様は是非お越し下さいませ。リヴィエ会一同、お待ちしております。



令和2年度 「新成人お祝いの集い」の お知らせ

と き：令和3年1月10日(日) 午後2時～

ところ：賢明学院 リヴィエホール

今年新成人となられる48期生の皆様には、後日ご招待の便りをお送りさせていただきます。リヴィエ会会員の皆様もご参列いただけます。是非ご参加ください。

49期卒業生 【リヴィエ会入会式】

令和2年2月27日、49期生リヴィエ会入会式が執り行われました。

今年は全日制課程、通信制課程合わせて215名の入会となりました。今年も校章の入った印鑑を記念品として贈呈しました。49期生の皆様からお預かりしました終身会費は、リヴィエ会活動のために大切に使用させていただきます。今後の49期生の活躍を期待しています。



リヴィエ会会長 比 嘉 泰 江

リヴィエ会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が、社会生活に様々な影響を及ぼしています。皆様の周りにも罹患された方がいらっしゃるかもしれません。感染された方々やそのご家族、不安の中におられる方々に対して心からお見舞い申し上げます。また、医療従事者の方や生活を支えるために動き続けてくださっている方々に心から感謝申し上げ、一日も早い終息を願ってやみません。

2019年度のリヴィエ会活動も会員の皆様のご協力と先生方のご支援をいただきながら無事に終える事が出来ました事、リヴィエ会役員ともども感謝致しております。

2月27日の令和最初の入会式では全日制・通信制合わせて215名の49期生を会員として新たに迎える事が出来ました。

若い会員の方々が増えていく中、リヴィエ会の活動もより多くの方に参加していただけるものにしたいと考えています。新型コロナウイルスによる休校が学院の年間スケジュールにどのような影響を与えるのかもわからない状況ですが、リヴィエ会として学院の行事に参加・協力する形で新しい活動を模索し変えていく予定にしています。現在、今年度の活動の詳細は未定ですが、決まり次第学院ホームページのリヴィエ会ブログにお知らせ記事載せる予定にしていますので、是非覗いていただき活動に参加していただければと思います。

皆様からリヴィエ会に対してご意見や要望などがありましたらお聞かせください。皆様からの貴重なご意見を役員皆で共有し、活動に反映させようと努力していきたいです。今年度もリヴィエ会へのご支援・ご協力そして活動へのご参加を賜りますようお願い申し上げます。

コロナ禍で日々今までの日常でない生活を送られている皆様、くれぐれもお身体ご自愛くださいますように。

ご挨拶

理事長退任のあいさつ

世界中がコロナウイルスの危機に直面している今年の春をリヴィエ会の皆さまにはお元気にお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。お一人おひとりがご自分の置かれた場で、最善を尽くしていらっしゃることに存じます。

さて、私は2020年3月31日付をもちまして、学校法人賢明学院の理事長職を退任いたしました。2007年に就任して以来、13年間、リヴィエ会の役員の方々をはじめ、会員の皆さまからはいつも温かいご支援、ご指導をいただきましたことを厚く感謝申し上げます。中でも、折に触れていただいた温かい励ましやねぎらいの言葉には、どんなにか力づけられたことでしょうか。皆さまとごいっしょに、創立60周年や65周年のお祝いをする事ができましたことは、私にとりまして、生涯に残る思い出となりました。

新理事長には、カトリック大阪大司教区の司祭、高島政行神父様をご就任くださることになりました。

シスター 中 西 美 繪



た。高島神父様は2007年以来、学校法人の理事として、賢明学院の共学化や通信制課程の設置にご尽力くださり、何よりも、ミッション校としての賢明学院の教育を大切にしてくださいました。私学経営が困難なこの時期に、高島神父様に理事長としてご就任いただくことができましたことは、賢明学院にとりまして、私にとりまして、この上ない喜びであり、将来の希望を確約するものでもあります。どうぞ、本年度から高島理事長の新体制のもとに新しくより広い空に向かって飛び立とうとする賢明学院の発展のため、また、賢明学院で学ぶ児童生徒たちのために、リヴィエ会の皆さまのいっそうの応援をよろしくお願い申し上げます。

同窓会総会には、元気であれば、いつでも出席させていただくつもりでおります。また、懐かしい皆さまにお会いできるのを楽しみにしております。



賢明学院中学高等学校校長

大 原 正 義

リヴィエ会会員の皆様、平素から母校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、心から感謝いたします。新年度が始まりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、この原稿を書いている時点で3月からの臨時休業が続いています。卒業証書授与式、入学式は縮小した形で行いましたが、いつになれば平常の教育活動に戻れるのか先が見えていません。この会報が発行される時には終息していることを願うばかりです。

さて、ご存知の方も多いと思いますが、本校はこの4月から関西学院大学と「系属校」という深いつながりを持ち、新しいステージへ進むこととなりました。昨年7月18日に関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスにおいて、「推薦入学等に関する協定書」に村田治学長と調印を交わしました。関西学院大学神戸三田キャンパスが、2021年4月に理工学部を改組・発展させ、新たに理工系4学部（理学部、工学部、生命環境学部、建築学部）を開設されます。本校はそれに直結する新コースの設置やスキルアッププログラムの導入など、さらなる改革を推進いたしました。

関西学院大学との提携に伴い、高校において本年度入学生より「関西学院大学特進サイエンスコース」を新設して、35名の2クラスを募集いたしました。このコースには70名の推薦枠があり、大学と取り決めた独自の基準を満たすことで神戸三田キャンパス理工系4学部へ進学します。今年は広報の遅れもあり1クラスしか集まりませ

んでしたが、科学の分野に深い興味関心を持つ優秀な生徒たちのクラスとなりました。また、これまでと同じように「特進文理コース」、「進学コース」の募集をし、「特進文理コース」は国公立大学や難関私立大学の文系理系の各学部を目指します。「進学コース」は、勉強と部活動の両立を考える生徒たちが入学し、充実した高校生活を送ろうとしています。さらに、授業を週5日にすることにより、土曜日には新時代の大学進学へ向けた「スキルアッププログラム」として「土曜講座」を開設します。

中学では、「理数コース」1クラス、「総合コース」2クラスを募集しました。「理数コース」は「関西学院大学特進サイエンスコース」を目指し、新時代が求める科学的思考の土台、素養を育てます。来年度からはコース名を「関西学院理数コース」と改めます。「総合コース」は文系理系の学びをバランスよく吸収できる力を育て、高校の3コースのいずれかに進級進学します。

新しいステージへ向かうとは言え、本校が持っている伝統や良さに変化はありません。カトリック教育に基づいた祈りで始まり祈りで終わる学校生活、沈黙の時間に全校中が静まり返る祈りの雰囲気、「Stop.Bow.and Smile」の挨拶、「THE BEST」の精神、皆さんが在籍していた時と変わりません。どうぞお時間のある時に、母校のホームページをご覧ください。また、私の「校長ブログ」をお読みください。発展する姿と大切なものは変わらない賢明学院を見ていただくことができます。

新しいステージへ